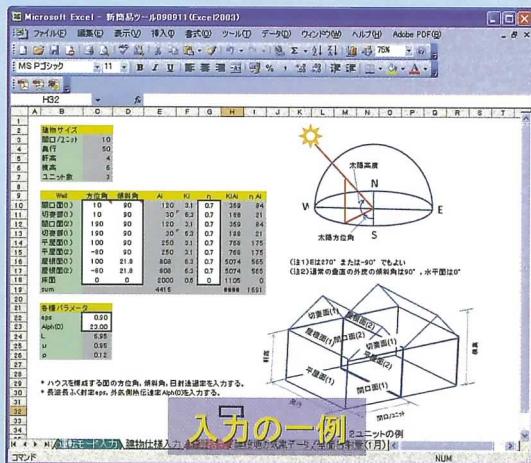


施設園芸における省エネ対策で 最大7割の節油を現地で実証

－ 農業用ハウスの暖房効率を最適化します －



簡易版シミュレーションツール(作成：豊橋技術科学大学 松本教授)



ヒートポンプ、多層被覆の導入で7割節油を達成

省エネ革新技術(事例)

「産学官連携経営革新技術普及強化促進事業」の成果です。

国の事業を活用して省エネ技術の確立と農家の経営改善に取り組みました。農業総合試験場、農業改良普及課、豊橋技術科学大学及びJAあいち経済連を加えたプロジェクトチームでは、空気膜施設、空気膜カーテン、ヒートポンプ、多層被覆の導入効果について現地で総合的に実

証しました。

その結果、ミカン、オオバ、キク、バラで節油率25～70%を実証とともに、農業用ハウスの暖房効率を最適化する簡易版シミュレーションツールを作成し、最適な被覆資材の選択・評価ができるようになりました。
(企画普及部)